

# 横浜市立いぶき野小学校 令和2年度 体育・健康プラン

## ～体育・健康に関する指導の全体計画～

### 1 中期学校経営方針

#### (1) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標	
<p>〇だれもが安心して、自分の夢に向かって成長していくことのできる学校創りを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・互いの思いや考えを伝え合い、主体的に問題を解決していく力を育てます。</li> <li>・人とのふれ合いや関わり合いを大切にされた教育活動を展開し、互いに認め合い、思いやることのできる心を育てます。</li> <li>・心身の健康のために、進んで運動したり、毎日の食事を大切にしたりすることができる力を育てます。</li> <li>・地域の特色や地域教材を生かした教育課程を工夫し、まちの「ひと・もの・こと」とのつながりを意識した体験的な活動を通して、まちを大切にする心を育てます。</li> <li>・学校、家庭、地域、諸機関の連携を密にして、安心して安全な学校生活が送れるようにします。</li> <li>・異なる文化や考え方を尊重することができるようにします。</li> </ul>	

#### (2) 体育・健康に関する指導の重点取組分野・取組目標・具体的取組

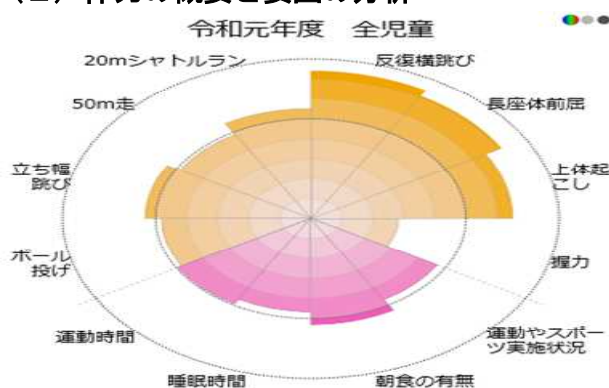
重点取組分野	具体的取組
健やかな体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年2回のすこやか会議では、「健康について、自分たちが知りたい身近な疑問をとことん追及しよう！」をテーマに、健康への興味を深める。</li> <li>・体力アップとして、各学年に応じた運動（縄跳び等）に取り組んだり、休み時間に体を動かす場所を校庭以外にも確保したりしながら、体力の向上を図っていく。</li> <li>・給食時間や食育タイム（月に1回）を使って、計画的に食についての指導をし、食に対する興味・関心を持たせる。</li> <li>・自分の健康を守るためにできること（清掃、清潔等）に取り組んでいく。</li> </ul>
担当	健康・体育

### 2 体育健康に関する実態把握

#### (1) 体育・健康に関する実態

- ・全国平均や神奈川県との平均と比べ、体力テストの結果では半分以上の割合で、男女ともに高い数値が出ている。（特に上体起こし、長座体前屈、反復横とび）
- ・朝食の摂取率は非常に高い。休み時間は体を動かしている児童が多い。
- ・保健室の利用状況は多くはない。欠席児童は年間を通して少なめである。
- ・地域の外遊びができる空間として、公園がたくさんあり、放課後に体を動かしている様子が見られる。

#### (2) 体力の概要と要因の分析



新体力テストの結果から、ほとんどの項目が全国平均、市平均と同等の記録が出ているが、50m走と握力については、下回る学年が多い。50m走については、反復横跳びが大きく全国平均よりも上回っているという傾向から、環境的な要因（スタート付近には砂が多く速く走るのには適さない）が原因ではないかと考えられる。握力に関しては、運動経験や生活経験の少なさが影響しているものと思われる。

### 3 体育・健康に関する具体的取組

#### 教科

##### 《体育科・保健体育科での取組》

- ・単元の特性を明確にし、子どもたちが楽しみながら運動に取り組めるように授業作りを工夫する。
- ・子どもひとり一人がめあてをしっかりともち、自分の力に合った場などを選び、運動に取り組めるよう指導する。
- ・お互いの良さに気づき、ともに高め合っていけるように学び合いを大切にす。
- ・自らの健康やからだの発育、性について科学的な認識をもった子を育てる。

##### 《他教科での取組》

- ・家庭科では、食教育との関連を図り、学習を進める。

#### 道徳・特活・総合

- ・運動委員会を中心に、体育的な行事を企画・運営し、学校における体育の意識を高める。
- ・保健委員会で児童の健康・安全を考えた取り組み「すこやか会議」を行っている。
- ・スポーツフェスティバル(運動会)で高学年の全児童が担当の係の仕事をこなしている。
- ・一流スポーツ選手の生き方から「不とう不屈」の精神を養うような道徳教育を行う。

#### 課外活動

- ・木曜日ロング昼休みの設定(外遊びの奨励)

#### 令和2年度 いぶき野小学校 体力向上1校1実践運動

《名称》 体育行事の充実

《ねらい》 運動の機会の確保、児童の運動能力の向上のため

《内容》 体育的行事を児童が企画・運営し、内容や取り組み方を充実させ、運動の楽しさを味わいながらの体力の向上を図る。

運動委員会によるさまざまな体育的行事で児童の運動への関心を高める。

(行事例)・・・運動会(スポフェス)・体カテスト・夏季特別水泳・市体育大会・区球技交流会

(運動委員会)

体力アップ週間・・・短縄運動などを通して、体を楽しく動かしながら体力を高めていくよう計画を立てる

長縄集会・・・体育大会の3分間長縄に準じて、同じルールで行う。3分間で跳んだ回数を、学年で決めた目標達成に向けて全校で実施する。

●指 標: 行事後に振り返りカードを使って、振り返りをするようにしている。